

平成13年10月4日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎純男

平成13年度 長崎地区高校バスケットボール新人大会参加について（案内）

1 場所	北陽台高校体育館					
2 期間	10月20日（土） - 21日（日）					
3 組合せ	別記					
4 参加者	監督	山崎純男（B・J）	3年所属	168cm	長崎大学（長崎市）	
	コ-チ	重村典子（ドン）	3年7組	165cm	下山中学校（新潟市）	
	マネージャー	初田亜沙美（マム）	1年4組	168cm	丸尾中学校（長崎市）	
	選手	4 和田綾子（アップ）	2年2組	166cm	愛宕中学校（佐世保）	
		5 進藤輝（シャイ）	2年7組	158cm	愛野中学校（南高来）	
		6 谷川雅（パル）	1年4組	164cm	深江中学校（南高来）スタメン	
		7 林田明佳（アル）	1年1組	174cm	桜が原中学校（大村市）スタメン	
		8 立川美礼（マナ）	1年1組	179cm	北諫早中学校（諫早市）スタメン	
		9 二宮可南子（フジ）	1年1組	162cm	甲西中学校（山梨県）スタメン	
		10 清水さつき（ゼイ）	1年1組	178cm	吾妻中学校（南高来）スタメン	
		11 成井可奈（セブ）	1年4組	164cm	御所ヶ丘中学校（茨城県）	
		12 平川桃子（アン）	1年4組	161cm	土井首中学校（長崎市）	
		13 黒石純子（ピュア）	1年4組	170cm	三重中学校（長崎市）	

5 展望

選抜予選の案内文書に、「選抜予選をどう戦うかということよりもそれを跳び越して本国体のことが気になります。それと同時に、本国体終了直後に待ち受けている長崎地区新人戦のことも気になります」と書きました。ですから、上記スタメンの5人を個人個人としてではなくチームとして見ながらこの1ヶ月手を加えてきました。すると、まず症状として出てきたのがさまざまな身体的傷害でした。

皮切りは谷川。膝が痛いと訴えてきました。診察するとジャンパーズニーでした。

次に立川が足の甲が痛いと訴えてきました。中足骨の疲労性骨膜炎でした。

次はまた立川。練習中に他の選手の足にひっかかって転倒し、左肩を痛めました。

次もまたまた立川。エンドライン付近で他の選手ともつれた際に足首の捻挫をしました。

さらに、清水が腰が痛いと言い出しました。

少し遅れて今度は二宮が腰が痛いと言い出しました。

トドメは谷川の足首捻挫でした。県総合選手権の直前に捻挫してしまい、初戦に出られませんでした。

谷川の捻挫は10日ぐらいは無理させられない捻挫ですが、他はすべて軽い傷害で、痛みの様子を見ながら練習は継続できる程度のものでした。

練習がハードになったわけではありません。一人一人の役割がはっきりしてきて責任範囲が明確になってきただけです。するとこうやってちょこちょこことあちこち傷める選手が出てくる。それは、責任というストレスに身体をいじめられた結果です。新チームはまだそのレベルのチームだということです。

1年生が入学して半年。隠れていたよい面が表に出てきたり、また隠れていた弱い面が表に出てきたりして、ひとりひとりの人物像がはっきりしてきました。そういう場合はたいてい良い面よりも弱い面の方が多く見つかるものです。私は長年のコーチ生活でそんなことには慣れていますが、選手たちは初めて見るそんな自分にふりまわされます。そして上記のようなことが起こるのです。

強い選手はこの時期を短期間で乗り切って先に進みますが、弱い選手はいつまでも引きずります。よく、人を伸ばすには長所を見つけて誉めてやるのが大切だと言われますが、それは選手とともにどろんこになって戦ったことのない評論家が言うセリフだと私は思っています。人を伸ばすには、自分の弱点から目をそらす選手に、首根っこをおさえつけてでもイヤというほど自分の弱点を見せる。そして、自分のどん底を見た選手がそこからはい上がる努力を、自分も汗みどろになって手伝う。それがもっとも大切なことだと私は思っています。

平成13年11月5日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成13年度 長崎県下高校バスケットボール新人大会参加について（案内）

1	場 所	長崎商業高校体育館・長崎東高校体育館				
2	期 間	11月17日(土)・18日(日)・19日(月)				
3	組合せ	別記				
4	参加者	監督	山崎 純 男 (B・J)	3年所属	168cm	長崎大学(長崎市)
		コーチ	花田 有 衣 (レイ)	3年6組	175cm	一の宮中学校(阿蘇郡)
		マネージャー	初田 亜沙美 (マム)	1年4組	168cm	丸尾中学校(長崎市)
		選手	4 進 藤 輝 (シャイ)	2年7組	158cm	愛野中学校(南高来)
			5 和 田 綾 子 (アップ)	2年2組	166cm	愛宕中学校(佐世保)
			6 谷 川 雅 (パル)	1年4組	164cm	深江中学校(南高来)スタメン
			7 林 田 明 佳 (アル)	1年1組	174cm	桜が原中学校(大村市)スタメン
			8 立 川 美 礼 (マナ)	1年1組	179cm	北諫早中学校(諫早市)スタメン
			9 二 宮 可南子 (フジ)	1年1組	162cm	甲西中学校(山梨県)スタメン
			10 清 水 さつき (ゼイ)	1年1組	178cm	吾妻中学校(南高来)スタメン
			11 成 井 可 奈 (セブ)	1年4組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)
			12 平 川 桃 子 (アン)	1年4組	161cm	土井首中学校(長崎市)
			13 黒 石 純 子 (ピュア)	1年4組	170cm	三重中学校(長崎市)

5 展 望

先の九州総合選手権にはぶっつけ本番で谷川を試合に出しましたが、彼女は地区新人戦終了後約3週間チーム練習に参加していません。これからは少しずつチーム練習に参加できるようになるでしょうが、そうなったとしても県新人戦の谷川はぶっつけ本番に近い状態でしょう。個人技や体力という面ではそれでも一向にかまわないのですが、システムの中で谷川が自分自身を機能させ得るかどうか難しいところです。一方、チーム全体としては、新チームで試合を成立させるためには条件が限定されます。

1)まず、マンツーマンディフェンスでは試合ができません。かといって立っているだけのゾーンディフェンスではおもしろくないので、積極的に相手を潰しに行く攻撃的なゾーンディフェンスを採用しなければなりません。そこで今年は、3-2・2-3・1-3-1の3種類を使い分けようと思います。

2)ファーストブレイクによる得点を増やさなければなりません。セットプレイでの確実な得点は今は望めません。

3)将来立川は、フォワードとしてアウトサイドプレイヤーに仕立てるつもりですが、現在の能力を試合で活かすためには、清水とともにインサイドでプレーさせなければなりません。それをシステムの中に取り込んで、周囲の選手にも共通理解させる必要があります。

というわけで、新チームは3年生チームと同じことをやらせていては強くなりません。

そこで、地区新人戦の前は新チーム用のための内容を少し盛り込みましたが、それは3-2のゾーンディフェンスを少しだけ練習させただけで、それ以外の内容は3年生と一緒に練習しながら個人の特性についてだけ手を加え、地区新人戦に臨みました。

地区新人戦以後、上記の条件に基づいた練習内容を少しずつ増やしていますが、このようなことは、黒板で図解してもらったり、ことばで説明してもらっただけではなかなか自分のものにはなりません。実際に身体を動かしてみなければ身に付かないのです。谷川は説明を聞いただけ。仲間の練習を見ていただけ。ですから谷川にとつての県新人戦は、それらのことを学習する場でもあるし、失敗の許されない真剣勝負の場でもあるわけです。アタマが混乱してまたケガをしなければいいのですが...

ともあれ、実際に地区新人戦を見たりその試合のビデオを見たりした方は「これでは長崎夢総体で優勝なんて、とてもとても...」と思われたはず。それは選手自身が一番感じているし、ようやく自分が如何ほどのものかわかりかけてきたところです。選手にとつても私にとつても、思わぬ誤算や意外な弱点発見との泥沼の闘いが始まりました。これからの闘いで選手ひとりひとりの本当の資質が明らかになってきます。これから大切なことは、選手は自分を直視すること。周囲の者は同情の手を差しのべないことです。

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

第32回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会長崎県二次予選会参加について(案内)

1	場 所	諫早市 小野体育館																																																																	
2	期 間	1月19日(土)・20日(日)																																																																	
3	組合せ	別記																																																																	
4	参加者	<table border="0"> <tr> <td>監督</td> <td>山崎 純 男(B・J)</td> <td>3年所属</td> <td>168cm</td> <td>長崎大学(長崎市)</td> </tr> <tr> <td>コーチ</td> <td>重村 安 紀(カ ル)</td> <td>3年6組</td> <td>171cm</td> <td>下山中学校(新潟市)</td> </tr> <tr> <td>マネージャー</td> <td>初田 亜沙美(マ ム)</td> <td>1年4組</td> <td>168cm</td> <td>丸尾中学校(長崎市)</td> </tr> <tr> <td>選手4</td> <td>進藤 輝(シャイ)</td> <td>2年7組</td> <td>158cm</td> <td>愛野中学校(南高来)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>5 和田 綾子(アップ)</td> <td>2年2組</td> <td>166cm</td> <td>愛宕中学校(佐世保)</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>6 谷川 雅(パ ル)</td> <td>1年4組</td> <td>164cm</td> <td>深江中学校(南高来)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>7 林田 明 佳(ア ル)</td> <td>1年1組</td> <td>174cm</td> <td>桜が原中学校(大村市)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>8 立川 美 礼(マ ナ)</td> <td>1年1組</td> <td>179cm</td> <td>北諫早中学校(諫早市)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>9 二宮 可南子(フ ジ)</td> <td>1年1組</td> <td>162cm</td> <td>甲西中学校(山梨県)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>10 清水 さつき(ゼ イ)</td> <td>1年1組</td> <td>178cm</td> <td>吾妻中学校(南高来)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>11 成井 可 奈(セ プ)</td> <td>1年4組</td> <td>164cm</td> <td>御所ヶ丘中学校(茨城県)スタメン</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>12 平川 桃 子(ア ン)</td> <td>1年4組</td> <td>161cm</td> <td>土井首中学校(長崎市)</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>13 黒石 純 子(ピュア)</td> <td>1年4組</td> <td>170cm</td> <td>三重中学校(長崎市)</td> </tr> </table>	監督	山崎 純 男(B・J)	3年所属	168cm	長崎大学(長崎市)	コーチ	重村 安 紀(カ ル)	3年6組	171cm	下山中学校(新潟市)	マネージャー	初田 亜沙美(マ ム)	1年4組	168cm	丸尾中学校(長崎市)	選手4	進藤 輝(シャイ)	2年7組	158cm	愛野中学校(南高来)スタメン	"	5 和田 綾子(アップ)	2年2組	166cm	愛宕中学校(佐世保)	"	6 谷川 雅(パ ル)	1年4組	164cm	深江中学校(南高来)スタメン	"	7 林田 明 佳(ア ル)	1年1組	174cm	桜が原中学校(大村市)スタメン	"	8 立川 美 礼(マ ナ)	1年1組	179cm	北諫早中学校(諫早市)スタメン	"	9 二宮 可南子(フ ジ)	1年1組	162cm	甲西中学校(山梨県)スタメン	"	10 清水 さつき(ゼ イ)	1年1組	178cm	吾妻中学校(南高来)スタメン	"	11 成井 可 奈(セ プ)	1年4組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)スタメン	"	12 平川 桃 子(ア ン)	1年4組	161cm	土井首中学校(長崎市)	"	13 黒石 純 子(ピュア)	1年4組	170cm	三重中学校(長崎市)
監督	山崎 純 男(B・J)	3年所属	168cm	長崎大学(長崎市)																																																															
コーチ	重村 安 紀(カ ル)	3年6組	171cm	下山中学校(新潟市)																																																															
マネージャー	初田 亜沙美(マ ム)	1年4組	168cm	丸尾中学校(長崎市)																																																															
選手4	進藤 輝(シャイ)	2年7組	158cm	愛野中学校(南高来)スタメン																																																															
"	5 和田 綾子(アップ)	2年2組	166cm	愛宕中学校(佐世保)																																																															
"	6 谷川 雅(パ ル)	1年4組	164cm	深江中学校(南高来)スタメン																																																															
"	7 林田 明 佳(ア ル)	1年1組	174cm	桜が原中学校(大村市)スタメン																																																															
"	8 立川 美 礼(マ ナ)	1年1組	179cm	北諫早中学校(諫早市)スタメン																																																															
"	9 二宮 可南子(フ ジ)	1年1組	162cm	甲西中学校(山梨県)スタメン																																																															
"	10 清水 さつき(ゼ イ)	1年1組	178cm	吾妻中学校(南高来)スタメン																																																															
"	11 成井 可 奈(セ プ)	1年4組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)スタメン																																																															
"	12 平川 桃 子(ア ン)	1年4組	161cm	土井首中学校(長崎市)																																																															
"	13 黒石 純 子(ピュア)	1年4組	170cm	三重中学校(長崎市)																																																															

5 展 望

10月4日付けの長崎地区新人戦案内文書に私は次のように書きました。

- 中略 - 皮切りは谷川。膝が痛いと言ってきました。ジャンパーズニーでした。次に立川が足の甲が痛いと言ってきました。中足骨の疲労性骨膜炎でした。次もまた立川。練習中に他の選手の足にひっかかって転倒し、左肩を痛めました。次もまたまた立川。エンドライン付近で他の選手ともつれた際に足首を捻挫しました。さらに、清水が腰が痛いと言い出しました。少し遅れて今度は二宮が腰が痛いと言い出しました。トドメは谷川の右足首捻挫でした。県総合選手権直前の練習中に捻挫してしまい、初戦に出られませんでした。谷川の捻挫は10日ぐらいは無理させられない捻挫ですが、他の選手はすべて軽い傷害で、痛みの様子を見ながら練習は継続できる程度のものです。

その後谷川は、県総合選手権(10/6・7)本国体(10/中旬)地区新人戦(10/21)九州総合選手権(11/3)県下新人戦(11/19)と5大会連続、ぶっつけ本番で出場してはまた同じ足首を傷めるといふ繰り返りで、さらに今度は12月9日の国体選手一次選考会の3地区対抗戦で左足首を捻挫し、ウィンターカップ前にまたチーム練習からはずさなければならなくなりました。それに加えて立川が12月上旬に右足のスネが痛いと言い出しました。脛骨上部の疲労骨折です。最低1ヶ月は無理させられないでしょう。

1月3日から7日まで合宿です。他県から5チーム集まります。練習試合の連続です。立川はおそらく練習試合で使うのは無理だと思います。この合宿では、谷川の足首にこれ以上のダメージを与えないように気を配りながら谷川・二宮・林田の目を鍛え、成井・進藤・和田・平川・黒石に短時間でよいからゲームを繋ぐことができる力をつけさせ、立川を出さなくても県内では勝てるチームにクレインズを仕立て上げなければなりません。清水の問題は体力だけです。当面の課題はゾーンディフェンスの強化とプレスオフェンスのマスターです。

この試合はとても大切です。なぜなら、8月の九州国体に影響があるからです。本国体の出場枠は九州国体でブロック優勝した2チーム。九州国体は4県ずつに分けたブロックリーグ戦で、ブロックのシードは6月の九州高校総体で決勝まで進出した2県のみ。6月の九州高校総体のシードは2月の九州春季選手権でベスト4に入った4チーム。2月の九州春季選手権のシードは前年6月の九州高校総体のベスト4。昨年6月の九州高校総体ではクレインズが決勝進出しているので、長崎1位代表は今年2月の九州春季選手権では第2シードで中村学園の対角線に置かれ、準決勝では福岡第一高校と対戦する組み合わせになるでしょう。ですから、本国体出場の可能性を高めるには、標記大会をまず長崎1位で抜け、そして2月の九州春季選手権では福岡第一を破らなければなりません。今この時点で9月1日の九州国体を見据えた分析をもう始めなければならないのです。

平成14年2月3日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎純男

平成13年度九州高等学校春季選手権大会参加について(案内)

- 1 場所 那覇市・県立武道館他
- 2 期間 2月8日(金) - 10日(日)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者 監督 山崎純男(B・J) 3年所属 168cm 長崎大学(長崎市)
コ-チ 永石春奈(M-) 3年6組 172cm 一の宮中学校(阿蘇郡)
マネージャー 初田亜沙美(M M) 1年4組 168cm 丸尾中学校(長崎市)
選手4進 藤輝(シャイ) 2年7組 158cm 愛野中学校(南高来)
" 5 和田綾子(アップ) 2年2組 166cm 愛宕中学校(佐世保)
" 6 谷川雅(パル) 1年4組 164cm 深江中学校(南高来)スタメン
" 7 林田明佳(アル) 1年1組 174cm 桜が原中学校(大村市)スタメン
" 8 立川美礼(マナ) 1年1組 179cm 北諫早中学校(諫早市)スタメン
" 9 二宮可南子(フジ) 1年1組 162cm 甲西中学校(山梨県)スタメン
" 10 清水さつき(ゼイ) 1年1組 178cm 吾妻中学校(南高来)スタメン
" 11 成井可奈(セブ) 1年4組 164cm 御所ヶ丘中学校(茨城県)
" 12 平川桃子(アン) 1年4組 161cm 土井首中学校(長崎市)
" 13 黒石純子(ピュア) 1年4組 170cm 三重中学校(長崎市)
- 5 行程 長崎出発 08日(金) 13:15 長崎空港発 ANK95便 那覇空港着 14:40
現地練習 08日(金) 15:30 県立武道館Bコート半面(30分間)
開会式 08日(金) 17:00 県立武道館(統一トレーニングウェア))
代表者会議 08日(金) 開会式終了後 県立武道館にて
那覇出発 11日(月) 13:05 那覇空港発 ANK96便 長崎空港着 14:35
- 6 宿泊 パシフィックホテル沖縄 098-868-5162 監督090-1876-5918
- 7 展望

3年生は1月24日に学年末試験が終了し、あとは3月1日の卒業式まで4~5回登校日があるだけでそれ以外の日は自宅学習です。が、今年は1年生主体のチームでプレイを教えるのに手間がかかるので、3年生には登校日でない日も朝練を手伝ってもらっています。だから今年の3年生は朝練を手伝ったら一旦帰宅し、また放課後に登校して午後の練習を手伝うという日々を送っています。大変御世話になっています。

それでも1年生はなかなかうまくなりません。いや、うまくありませんというより、言われたことを理解できません。「はい」と返事はするのですが、指摘されたことがその直後に起こっても言われたことを意識してプレイしようとする気配が感じられない場面が頻繁に起こります。高校生時代の1年間の差というのがどれほど大きいものかを痛感させられている毎日です。

立川は28日から松葉杖なしで歩けるようになりました。九州大会は痛みは消えないながらもほんの少しは試合に出せるかもしれません。出さなければ勝てないというのでもなく、試合に出して経験を積ませたいというわけでもないのですが、長い間チーム練習から遠ざかっているので少しでも試合に出してやるのが本人の精神衛生上いいのではないかと思うのです。林田も同じく先日の試合直後からリハビリメニューですが、これも痛みは消えないながらも試合には少しずつ出そうと思っています。立川と同じ精神衛生上の配慮です。

そんなわけで二次予選以降の練習はメンバーがまったく揃わず、チーム練習ができないので部分練習主体でやっていますが、その中でも特に谷川と二宮のプレズディフェンスに対するボール運びとハーフコートオフェンスのスペーシングやタイミングを理解させることに大半の時間を費やしています。

このような選手たちで戦うわけですから沖縄での試合はどんな展開になるのか私にも見当が付きませんが、二次予選同様あの手この手を駆使してたたかいて戦ってこようと思っています。

私事になりますが、28日から少しずつランニングも開始して平常に戻しています。まだ時々微熱が出たりしますが、微熱が出た時は静かにしていると治まります。ご心配おかけしました。

平成14年4月7日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎純男

平成14年度 県下高等学校春季選手権大会参加について(案内)

1 場所	佐世保市 西海学園高校体育館他					
2 期間	4月20日(土) - 22日(月)					
3 組合せ	別記					
4 参加者	監督	山崎純男(B・J)	1年所属	168cm	長崎大学(長崎市)	
	マネージャー	初田亜沙美(マム)	2年3組	168cm	丸尾中学校(長崎市)	
	選手4	進藤輝(シャイ)	3年2組	158cm	愛野中学校(南高来)	
	"	5 和田綾子(アップ)	3年7組	166cm	愛宕中学校(佐世保)	
	"	6 谷川雅(パル)	2年4組	164cm	深江中学校(南高来)	スタメン
	"	7 林田明佳(アル)	2年7組	174cm	桜が原中学校(大村市)	
	"	8 立川美礼(マナ)	2年7組	179cm	北諫早中学校(諫早市)	
	"	9 二宮可南子(フジ)	2年7組	162cm	甲西中学校(山梨県)	
	"	10 清水さつき(ゼイ)	2年6組	178cm	吾妻中学校(南高来)	スタメン
	"	11 成井可奈(セブ)	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)	
	"	12 平川桃子(アン)	2年5組	161cm	土井首中学校(長崎市)	
	"	13 黒石純子(ピュア)	2年3組	170cm	三重中学校(長崎市)	
	"	14 岩永みゆき(ダイ)	1年5組	156cm	深江中学校(南高来)	スタメン
	"	15 岩永かほり(モン)	1年2組	160cm	深江中学校(南高来)	スタメン
	"	16 金床菜美(ベス)	1年7組	166cm	清水中学校(熊本市)	スタメン

5 宿泊 ホテル東京 佐世保市高砂町 0956-24-2535 監督090-1876-5918

6 展望

別紙春季強化事業報告のとおり、3月23日に長崎を発って4月4日に帰ってくるまで12日間連続、練習試合をしてきました。主力メンバーは疲労困憊。ズタズタになって帰ってきました。途中、清水が風邪を引いて休んだり、立川が疲労骨折(前回とは逆の足)になったり、岩永かほりが徳島で捻挫をするなど、いくつかのアクシデントはありましたが、それと引き替えにしてもおつりが来るほどの収穫がありました。収穫というのは、岩永姉妹が充分主力選手として戦えるとわかったことと、金床もやがてその仲間に入るだろうという見通しがついたことです。

それがなぜ重要な意味を持つかということ、岩永姉妹は試合を組み立てる能力があるので谷川が安心して得点を取ることに専念できます。次に、二宮・林田・立川にバスケットを教えるのにゆとりが持てます。そのことを少し説明しましょう。

現段階での3人は本当に強い相手に通用するほどバスケットを理解できていません。だから、地区新人戦から九州春季大会までのスタメン構成でいくと、この3人は試合の中でバスケットを勉強しなければならないし、また試合にも勝たなければならないという二重の負担を負うこととなります。人間というのは、厳しい鍛錬を経なければ成長しませんが、常に追い立てられながら勉強や仕事をさせられても成長はしません。この3人から「私のヘマで試合が負けたらどうしよう」という心理的負担を取り除いてやり、少しゆとりを持って試合に出すことができるという意味で岩永姉妹と金床の加入は大きいのです。

清水はチームでもっとも動きが遅い選手です。でもバスケットは他の誰よりも理解しています。ですから、谷川や岩永姉妹を捕まえるのに相手がムキになるとその間隙を縫ってちゃんと自分に見合った仕事をしてくれると私は思っています。そして、チームがそのように安定した状態で二宮・林田・立川を試合に出すことができれば試合を通して彼女たちもまた成長していってくれると思います。これから日が経ってくるとまた修正されるかもしれませんが、とりあえずそのような構想でチーム創りを推し進めていこうと思います。

< 同封文書 > 1: 春季選手権案内B4 2: 名簿と協会スケジュールB4 3: 鶴鳴予定表B4 4: 春季強化事業報告B4
5: 卒業生名簿(卒業生のみ) B4×3

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成14年度 県下高等学校総合体育大会参加について（案内）

1	場 所	長崎市・県立総合体育館他				
2	期 間	6月1日（土） - 4日（火）				
3	組合せ	別記				
4	参加者	監督	山崎 純 男（B・J）	1年所属	168cm	長崎大学（長崎市）
		コーチ	黒石 純 子（ピュア）	1年4組	170cm	三重中学校（長崎市）
		マネージャー	初田 亜沙美（マム）	2年3組	168cm	丸尾中学校（長崎市）
		選手4	進藤 輝（シャイ）	3年2組	158cm	愛野中学校（南高来）
		"	5 和田 綾子（アップ）	3年7組	166cm	愛宕中学校（佐世保）
		"	6 谷川 雅（パル）	2年4組	164cm	深江中学校（南高来）スタメン
		"	7 林田 明佳（アル）	2年7組	174cm	桜が原中学校（大村市）スタメン？
		"	8 立川 美礼（マナ）	2年7組	179cm	北諫早中学校（諫早市）スタメン？
		"	9 二宮 可南子（フジ）	2年7組	162cm	甲西中学校（山梨県）
		"	10 清水 さつき（ゼイ）	2年6組	179cm	吾妻中学校（南高来）スタメン
		"	11 成井 可奈（セブ）	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校（茨城県）
		"	12 平川 桃子（アン）	2年5組	161cm	土井首中学校（長崎市）
		"	13 岩永 みゆき（ダイ）	1年5組	156cm	深江中学校（南高来）スタメン
		"	14 岩永 かほり（モン）	1年2組	160cm	深江中学校（南高来）スタメン
		"	15 金床 菜美（ベス）	1年7組	166cm	清水中学校（熊本市）スタメン？

5 展 望

4月中旬の県下春季選手権で長崎商業のゾーンプレスにあたふたした後遺症は、4月下旬の福岡佐賀遠征まで引きずっていました。というより、練習をやればやるほど悪くなり、クレインズがはばたく空には果てしなく暗雲が広がっていくという状況でした。そこで私は、4月30日から5月2日までの3日間練習を休み、倉敷遠征のために充電することにしました。

ところが左記に示すとおり倉敷遠征ではいきなり3連敗。しかし私は、初戦の城北戦の後「この遠征では全部負けてもいい。負けやミスに気にせずやれ」と選手たちに言いました。その理由は、予想以上に回復が長引いた岩永かほりの足首捻挫がようやく回復し、まだ踏ん張りは効かないものの試合に出せるようになったことと、春季選手権の報告書で強迫神経症型と評した立川の気持ち、ほんの少しだけプラス方向に向きを変えたのではないかと感じられたからです。

春季選手権でも福岡佐賀遠征でも、勝ってもまったく先が見えない状況にイライラしていた私の中に、倉敷遠征では「駒が揃った」「闘いに背を向けるヤツがいなくなった」という安堵感から「さあ、これからだ」という気持ちが湧いてきて、怒りや焦りをまったく感じないで采配をふるうことができました。

倉敷では他校の監督から「先生、今回は静かですね」と言われました。「来年に焦点を置いてるんですか」とも言われました。私の采配ぶりから「どんなことをしてでも勝ちに行く」という気迫が感じられなかったのでしょう。「岩永姉妹をコートに置いた場合どこを修正しなければならないか」「立川が今のプレイをどんな気持ちでやったか」そんなことばかりが頭の中を占領していたので、「さあ、おまえここをどうやって切り抜ける？」と、アドバイスを送るよりも個人観察優先になってしまいました。勝負を度外視していたわけでは決してありません。

で、観察とイメージングの繰り返しの結果どうなったかということ、最終日に「谷川をこんな風に使えばチームの得点力が安定するんだ」というアイデアが湧き、午後の2試合でそれを試して帰ってきました。それをもっとしっかり定着させるべく1分でも時間が惜しいという気持ちで練習に取り組んでいます。日によってできばえがまちまちで、「これで大丈夫」という域にはなかなか達しませんが、総体まではもう少し整えたいと思います。

林田は倉敷遠征ではほとんど使わず今も休ませています。左の腸腰筋（骨盤内体幹屈筋）を傷めたからです。彼女は追い込まれて過ぎてパニック状態だったのでここで少し休養を与えてもいいと思っています。金床は倉敷遠征でひとりだけ私から徹底的にいじめられました。その結果が総体でどう出るか、これも興味あるところです。

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

第33回ウィンターカップ長崎県予選会参加について(案内)

1	場 所	長崎市・三菱重工体育館					
2	期 間	9月28日(土)・29日(日)					
3	組合せ	別記					
4	参加者	監督	山崎 純 男 (B・J)	1年所属	168cm	長崎大学(長崎市)	
		コーチ	初田 亜沙美 (マム)	2年3組	168cm	丸尾中学校(長崎市)	
		マネージャー	北平 佑子 (キタコ)	2年5組	152cm	三和中学校(西彼杵)	
		選手4	進藤 輝 (シャイ)	3年2組	158cm	愛野中学校(南高来)	
		"	6 林田 明佳 (アル)	2年7組	174cm	桜が原中学校(大村市)スタメン	
		"	7 立川 美礼 (マナ)	2年7組	179cm	北諫早中学校(諫早市)スタメン	
		"	8 二宮 可南子 (フジ)	2年7組	162cm	甲西中学校(山梨県)スタメン	
		"	9 清水 さつき (ゼイ)	2年6組	179cm	吾妻中学校(南高来)半月板損傷	
		"	10 成井 可奈 (セブ)	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)	
		"	11 平川 桃子 (アン)	2年5組	161cm	土井首中学校(長崎市)	
		"	12 黒石 純子 (ピュア)	2年3組	170cm	三重中学校(長崎市)	
		"	13 岩永 みゆき (ダイ)	1年5組	156cm	深江中学校(南高来)スタメン	
		"	14 岩永 かほり (モン)	1年2組	160cm	深江中学校(南高来)腸腰筋損傷	
		"	15 金床 菜美 (ベス)	1年7組	166cm	清水中学校(熊本市)スタメン	
		休	5 谷川 雅 (パル)	2年4組	164cm	深江中学校(南高来)自宅療養	

5 展 望

谷川 雅 良くなったりぶり返したりでまだりハビリの域を出ません。9月10日から再び自宅療養中です。

清水さつき 半月板損傷で、結局は手術をしなければなりません。この試合まで出してその後手術の日取りを決めます。清水の膝は生まれつき半月板の形が丸型(ディスクイド)なので傷つきやすく、中学時代から少しずつ傷つけてきたのが溜まって今症状が出たのです。運です。仕方ありません。

岩永かほり 林田と同じく腸腰筋(骨盤内にあり、ダッシュの時のももあげに使う筋)を傷めて長期休養中です。ぶっつけ本番で試合には出しますが試合後はまた休養しなければなりません。

アウトサイドの中心選手谷川とインサイドの中心選手清水の戦線離脱で、メンバーが少ないクレインズはかなりの痛手を受け、踏んだり蹴ったり状態ですが皆既日食ではありません。日の当たる場所はちゃんとあります。

8月4日の午後から7日の午前中まで九州女子高校を招待して強化合宿をしました。初日は惨憺たる出来で相手の九州女子高校には気の毒でした。が、翌5日は少し動きがよくなりました。そして6日には信じられないほど動きがよくなり、しっかりした試合が出来るようになりました。特に立川は本当に彼女なのかと疑いたくなるような動きと表情になりました。それは、九州国体に向けての国体チームでの練習でも変わりませんでした。さらに、9月の7日と8日にまた福岡に遠征をしましたが、この時も立川は変わりませんでした。入学以来1年半、私から罵倒されなかった日は1日もない立川が変わったのです。8月5日以降、元の立川に戻られるのがこわくてびくびくしながらコートに立ち、「今日も大丈夫だ!」そう思ってほっとする。そんな毎日を送っています。「夢ならば覚めないでほしい」それが私の今の心境です。

加えて、立川には少し出遅れましたが林田の動きまでよくなってきました。4月23日付け春季選手権大会の報告書に、林田は左脳優先型、立川は強迫神経症型でそれをなかなか抜け出ることができないと書いたのをご記憶の方もいらっしゃると思います。まだその要素が時々現れる場面がありますが、それにも動揺せずこの二人はよくなった自分を維持しています。今度の試合は改訂版立川、改訂版林田を見ていただく楽しみが出てきました。

このチームは、一昨年募集が決まった時に平成3年(インターハイ優勝)に匹敵するかそれ以上の募集が出来たと言って大喜びしました。ところが1年経って彼女らに主役の座が回ってくると、個人個人の弱点(左脳優先型・強迫神経症型・視野狭窄型など)が浮き彫りになり、それが次第次第に大きくなってゆめ総体どころか県大会レベルを維持できるかどうかを心配する日が続きました。しかし、それもおしまいにできるかもしれません。

平成13年8月25日

関係各位

長崎少年女子バスケットボール
監督 山崎純男

平成14年度国民体育大会
第22回九州ブロック大会参加について(案内)

- 1 場所 川内市 川内市総合運動公園体育館(サンアリーナせんだい)
- 2 期間 8月30日(金) - 9月1日(日)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者
- | | | | |
|--------|----------|----------|--------------|
| 監督 | 山崎純男 | 長崎女子高校所属 | 長崎大学 |
| コーチ | 汐碓淳一 | 県立北松南高所属 | 福岡教育大学 |
| マネージャー | 初田亜沙美 | 長崎女子高校2年 | 丸尾中学校 |
| 選手 | 4 山下麻矢 | 純心女子高校3年 | 154cm 純心中学校 |
| | 5 関田万木子 | 純心女子高校3年 | 165cm 岩屋中学校 |
| | 6 木村香織 | 純心女子高校3年 | 170cm 梅香崎中学校 |
| | 7 樗木夕美 | 長崎商業高校3年 | 153cm 岩屋中学校 |
| | 8 鬼丸幸子 | 長崎商業高校3年 | 159cm 岩屋中学校 |
| | 9 山口くるみ | 長崎商業高校3年 | 165cm 西海南中学校 |
| | 10 二宮可南子 | 長崎女子高校2年 | 162cm 甲西中学校 |
| | 11 林田明佳 | 長崎女子高校2年 | 174cm 桜が原中学校 |
| | 12 立川美礼 | 長崎女子高校2年 | 179cm 北諫早中学校 |
| | 13 清水さつき | 長崎女子高校2年 | 179cm 吾妻中学校 |
| | 14 出岐 奏 | 純心女子高校1年 | 168cm 純心中学校 |
| | 15 岩永みゆき | 長崎女子高校1年 | 157cm 深江中学校 |
- 1 諸日程
- | | | | |
|-------|--------|-------|---------------------------|
| 監督会議 | 23日(金) | 16:00 | Big N 山崎 |
| 長崎出発 | 30日(金) | 07:30 | 若竹寮 宝町 純心前 昭和町 嬉野インタ - 川内 |
| 川内到着 | 30日(金) | 12:00 | |
| 現地練習 | 30日(金) | 14:00 | :サンアリーナせんだい |
| 代表者会議 | 30日(金) | 17:00 | 太陽パレス 0996-20-2111 汐碓・初田 |
| 開始式 | 31日(土) | 08:50 | 川内市総合運動公園体育館(サンアリーナせんだい) |
- 6 宿泊 割烹旅館安藤 川内市西向田町10-23 0996-23-3000 監督090-1876-5918 汐碓090-4995-0445
- 7 展望

昨年の九州国体は、6月の九州総体で優勝した中村学園(福岡)と準優勝の鶴鳴学園(長崎)がシードされ、両者ともそれぞれのブロックで優勝して本国体出場を果たしました。九州総体では準優勝だった長崎は九州国体決勝戦では福岡を破ったので第1代表となり、本国体は第2シードとなり本国体3位。熊本国府はインターハイ準優勝ながら九州国体予選リーグで福岡に破れて本国体の出場は果たせませんでした。本当に高校生のスポーツ大会は残酷です。

さて、今年は純心が九州総体で4位だったので長崎は第4シード。福岡のパートです。九州総体終了時点で九州国体は福岡のブロックとわかっていたので福岡対策ばかりを練習してきました。福岡対策というのは中村学園の長身者ディフェンス対策です。7月20-24の山口遠征に福岡チームも参加したので、手の内をすべて見せることなく少しずつ試しながら4試合してきました。結果は1勝3敗でしたが、手応えは感じました。主体となる中村学園はご存知のようにインターハイ準優勝のチームですが、相手がベストメンバーであっても部分的に或いはある時間帯はこちらが主導権を取ってプレイする場面が必ずありますので臆せず戦いを挑みます。

メンバー表を見ておわかりのようにポイントゲッターの谷川が消えて二宮に替わっています。谷川は7月初めに風邪がもとで髄膜炎になり、入院治療後リハビリを続けていましたが回復が遅れ、やむなく代役二宮にバトンタッチせざるを得なくなりました。髄膜炎とわかった時点から回復した場合と回復しなかった場合の二本立てで練習は進めてきましたので、代役の二宮も心身ともに充分の準備はできています。

< 20日以降の練習 = 23日9:00 ~ 24日9:00 ~ 成年女子と試合 27日13:30 ~ 29日9:00 ~ >

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成14年度長崎地区高校新人大会参加について（案内）

1	場 所	長崎市：長崎商業高校他					
2	期 間	10月19日（土） - 20日（日）					
3	組合せ	別記					
4	参加者	監督	山崎 純 男（B・J）	1年所属	168cm	長崎大学（長崎市）	
		コーチ	初田 亜沙美（マム）	2年3組	168cm	丸尾中学校（長崎市）	
		マネージャー	北平 佑子（キタコ）	2年5組	152cm	三和中学校（西彼杵）	
		選手4	林田 明佳（アル）	2年7組	174cm	桜が原中学校（大村市）スタメン	
		"	5 谷川 雅（パル）	2年4組	164cm	深江中学校（南高来）復帰	
		"	6 立川 美礼（マナ）	2年7組	179cm	北諫早中学校（諫早市）スタメン	
		"	7 二宮 可南子（フジ）	2年7組	162cm	甲西中学校（山梨県）スタメン	
		"	8 清水 さつき（ゼイ）	2年6組	179cm	吾妻中学校（南高来）手術入院	
		"	9 成井 可奈（セブ）	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校（茨城県）	
		"	10 平川 桃子（アン）	2年5組	161cm	土井首中学校（長崎市）	
		"	11 黒石 純子（ピュア）	2年3組	170cm	三重中学校（長崎市）	
		"	12 岩永 みゆき（ダイ）	1年5組	156cm	深江中学校（南高来）スタメン	
		"	13 岩永 かほり（モン）	1年2組	160cm	深江中学校（南高来）リハビリ中	
		"	14 金床 菜美（ベス）	1年7組	166cm	清水中学校（熊本市）スタメン	

5 展 望

- 谷川 雅 7月13日に髄膜炎と診断されて入院。退院後約2ヶ月自宅療養を続けていたが10月7日から復帰。フルメニューではないがその日から練習に参加。しかし3日目に頭痛発熱でダウン。完全回復にはまだ時間を要すると思われるが、7月9日以来3ヶ月ぶりにボールの感触を味わった。
- 立川 美礼 9月27日に捻挫。8月5日以降確実に成長し続けてきたプレイがこのケガで一瞬にして消滅。ウィンターカップ予選（9月28・29）では昔の立川に戻ってしまい、何も出来ずに終わった。その後遺症が少し残ってはいるが、好調時を思わせるプレイが時々出現するようになった。
- 清水さつき 10月9日。半月板切除手術。ディスクロイドなので逆の膝も傷めないように今後注意。
- 岩永かほり 腸腰筋損傷リハビリ中。
- 岩永みゆき 10月初旬に引いた風邪が抜けない。
- 初田亜沙美 これまでしばしば胃の調子が悪いといっておいたことがあったが、胃カメラで検査した結果胃潰瘍と診断された。

三菱重工長崎造船所で建造中だった世界最大の豪華客船ダイヤモンドプリンセス号は、完成直前に船内火災が発生してスクラップ同然になりました。三菱重工の行く末と長崎の経済界への打撃が気になります。

クレインズ「ゆめ総体号」も同じく、今年度はアクシデントの連続で全ての全国大会出場権を逸してしまいました。しかし、クレインズ「ゆめ総体号」はスクラップ同然ではありません。修復可能なアクシデントです。修復に時間がかかる箇所もありますが、ものは考えようです。その間に、手を入れたくてもこれまで時間が割けなかった部分に手をかけられると思えばよいことです。

初田の話に戻します。胃潰瘍といえば中高年男性サラリーマンにもっとも多い病気ですが、この1年のさまざま出来事は、まだ17歳の初田を胃潰瘍になるまで追い込んでしまいました。心が痛みます。初田は溜息をつくことも、辛そうな顔をすることもなく、いつもにこにこして一見細かいことはまったく気にしない生徒だという印象でした。ニックネームのママはニコニコママ（Mom）が由来です。しかし実は、その屈託のない表情の下では胃潰瘍になるほどの苦悩を押さえ込んでいたのです。初田の胃潰瘍を一刻も早く治してやるには、新チームが少しでも早く「もう大丈夫だ」というチームになることです。そのためには、現チームの強化作業を停滞させないことが何より重要ですが、現有勢力の層の薄さを補うために即戦力のビッグセンターとフォワードを獲得するためのリクルートもがんばらなければなりません。今はそちらの方が佳境に入っています。

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成14年度 県下高校新人大会参加について(案内)

1	場 所	長崎市：諫早市小野体育館他				
2	期 間	11月16日(土) - 18日(月)				
3	組合せ	別記				
4	参加者	監督	山崎 純 男 (B・J)	1年所属	168cm	長崎大学(長崎市)
		コーチ	初田 亜沙美 (マム)	2年3組	168cm	丸尾中学校(長崎市)
		マネージャー	北平 佑子 (キタコ)	2年5組	152cm	三和中学校(西彼杵)
		選手	4 立川 美礼 (マナ)	2年7組	179cm	北諫早中学校(諫早市)スタメン
			" 5 谷川 雅 (パル)	2年4組	164cm	深江中学校(南高来)
			" 6 林田 明佳 (アル)	2年7組	174cm	桜が原中学校(大村市)スタメン
			" 7 二宮 可南子 (フジ)	2年7組	162cm	甲西中学校(山梨県)スタメン
			" 8 清水 さつき (ゼイ)	2年6組	179cm	吾妻中学校(南高来)リハビリ
			" 9 成井 可奈 (セブ)	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校(茨城県)
			" 10 平川 桃子 (アン)	2年5組	160cm	土井首中学校(長崎市)
			" 11 黒石 純子 (ピュア)	2年3組	170cm	三重中学校(長崎市)
			" 12 岩永 みゆき (ダイ)	1年5組	157cm	深江中学校(南高来)スタメン
			" 13 岩永 かほり (モン)	1年2組	160cm	深江中学校(南高来)スタメン
			" 14 金床 菜美 (ベス)	1年7組	166cm	清水中学校(熊本市)

5 展 望

入院と自宅療養で休んでいた谷川が3ヶ月ぶりに登校したのは10月7日。それから今日まで、本校での練習が24回。遠征試合が4回。招待試合が1回。その間、ストレスによる頭痛で休んだのが3回。風邪で休んだのが1回。「急ぐなよ、焦るなよ」と目が合う度に言うのですが「ハイ」と言った直後にエンジン全開。グラウンドでのジョギングも、ゆっくりペースで3回走ったあと5000mを25分ペースを目安にタイムを測定し始めたところ、1回目(10/22)25分51秒で息も絶え絶え。2回目(10/25)24分27秒。3回目(10/29)22分29秒と、他の選手に急ピッチ接近。急いでもそんなに早く全盛時のプレイは戻ってきませんが、それが彼女の性分ですから仕方ありません。自分でブレーキをかけるのが苦手な谷川の代わりに私がブレーキ係を勤め、ストレスを溜めさせないように注意しながら練習を進めています。

前回の報告書では全員のコメントを書こうと思ってそれぞれひと言ずつ書いたつもりでしたが岩永みゆきの分を落としていました。岩永みゆきの闘争心は一級品です。問題はふたつ。1対1のディフェンスがまだ甘いことと時々自分の思いだけで暴走して自殺プレイをしてしまうことです。でも、1年生なのに落ち着き過ぎているのも気持ちがわるいもの。まだ少々荒っぽいのがいいのかもしれませんが。

立川は8月の状態に戻りました。あとは、試合前日にケガをしないように注意するだけです。

林田はプレイがよく見えるようになってきましたが、まだちょっとした事件に脅かされて舞い上がる場面が時々出てきます。谷川と清水がリハビリをしている間にこの二人がしっかり主役をやれるようになるとチームはガラリと変わります。当面はそこにポイントが置かれます。

以前は谷川と二宮しか相手に立ち向かう選手がいまませんでした。彼女たちからパスを受けてプレイをする選手がまったくいなかったのが、谷川と二宮の猪突猛進を容認しなければなりません。しかし、立川と林田がこのまま成長してくればそれも一気に解決します。実は、復帰後に発見したのですが谷川はアシストが抜群に巧いのです。受け手がしっかりしてくればこれが活かされます。そういう意味で立川と林田の成長は強いクレインスになるためには絶対不可欠な要素です。この試合はその見通しを立てるのにとても重要です。

通信1<皆様へ> OSG後援会申込書あと13枚あります。申込み希望者にご連絡ください。

" 2<個人へ>

平成15年1月8日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

第33回全九州高校バスケットボール春季選手権大会長崎県二次予選会参加について（案内）

1	場 所	長崎市：三菱重工体育館他				
2	期 間	1月18日（土） - 19日（日）				
3	組合せ	別記				
4	参加者	監督	山崎 純 男（B・J）	1年所属	168cm	長崎大学（長崎市）
		コーチ	初田 亜沙美（マム）	2年3組	168cm	丸尾中学校（長崎市）
		マネージャー	北平 佑子（キタコ）	2年5組	152cm	三和中学校（西彼杵）
		選手4	立川 美礼（マナ）	2年7組	179cm	北諫早中学校（諫早市）スタメン
		"	5 谷川 雅（パル）	2年4組	164cm	深江中学校（南高来）スタメン
		"	6 林田 明佳（アル）	2年7組	174cm	桜が原中学校（大村市）スタメン
		"	7 二宮 可南子（フジ）	2年7組	162cm	甲西中学校（山梨県）スタメン
		"	8 清水 さつき（ゼイ）	2年6組	179cm	吾妻中学校（南高来）リハビリ中
		"	9 成井 可奈（セブ）	2年3組	164cm	御所ヶ丘中学校（茨城県）
		"	10 平川 桃子（アン）	2年5組	160cm	土井首中学校（長崎市）
		"	11 黒石 純子（ピュア）	2年3組	170cm	三重中学校（長崎市）
		"	12 岩永 みゆき（ダイ）	1年5組	157cm	深江中学校（南高来）スタメン
		"	13 岩永 かほり（モン）	1年2組	160cm	深江中学校（南高来）
		"	14 金床 菜美（ベス）	1年7組	166cm	清水中学校（熊本市）
		"	15 山田 みなみ（みなみ）	1年4組	172cm	山里中学校（長崎市）

5 展 望

12月25 - 27 九州女子・鳥栖商業・鹿児島女子を招待しての強化合宿

01月04 - 07 九州女子・神村学園・北都商業（旭川市）を招待しての強化合宿

招待にしる遠征にしる、強化合宿は10分 - 2分 - 10分を1セットとしたスクリメージを総当たり戦で行います。鶴鳴は年末年始合わせて45セットを無事戦い切りました。年始の部で立川が捻挫。二宮が相手選手と激突して転倒し、肘を強打しましたがいずれも翌日は復帰するという軽傷で済みました。

今年の九州女子は11月の地区新人戦で中村学園を倒し、目下福岡では実力ナンバーワン。神村学園と鶴鳴は昨年から下級生で戦っている今年で強靱。北海道はインターハイ出場枠2という中で北都商業は2番手3番手争いで凌ぎを削っているチーム。鹿児島女子は3年生参加のウィンターカップ出場前の強化。というわけで年末年始ともに白熱したスクリメージばかり。非常に充実した強化合宿となりました。

11月の県新人戦の案内文書に「立川は8月の状態に戻りました」と書きましたが、その後の立川は上記の冬休み合宿まで一歩も後退することなく前進し続けてきました。そして冬休み合宿ではまたグンと伸びました。いや、立川だけでなくこの冬休み合宿では控えの選手も含めて他の選手もすべて一回り大きくなったのです。一回りというのは体格ではありません。人間性・バスケットの理解度・技術すべてにおいてという意味です。

昨年8月4日まで、私はこのチームがどうなっていくのかまったくイメージできず、困惑しきっていました。今、合宿を終えて彼女達のプレイぶりや顔つきを回想しながらこの文書を書いています。8月4日以前は正体不明の何かに脅かされ、浮き足だっておろおろしながらコートに右往左往していた彼女たちが、今では相手を読み切ろうとするしっかりした目つきで、両足をしっかり大地（床）につけてプレイしているのです。監督である私が、あの時の彼女達と今私の目の前にいる彼女達が同一人物であるということが信じられません。

特に、1月5日の午後の部の最初のスクリメージ（対九女戦）は入場料を取って観客に見せたいような試合で

11月の県新人戦の案内文書に「立川は8月の状態に戻りました」と書きましたが、その後の立川は上記の冬休み合宿まで一歩も後退することなく前進し続けてきました。そして冬休み合宿ではまたグンと伸びました。いや、立川だけでなくこの冬休み合宿では控えの選手も含めて他の選手もすべて一回り大きくなったのです。一回りというのは体格ではありません。人間性・バスケットの理解度・技術すべてにおいてという意味です。

平成15年2月10日

関係各位

長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

第33回全九州高校バスケットボール春季選手権大会参加について(案内)

- 1 場所 大分市：大分商業高校体育館 大分県立総合体育館
- 2 期間 2月14日(金) - 16日(日)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者 監督 山崎 純 男(B・J) 1年所属 168cm 長崎大学(長崎市)
コーチ 初田 亜沙美(マム) 2年3組 168cm 丸尾中学校(長崎市)
マネージャー 北平 佑子(キタコ) 2年5組 152cm 三和中学校(西彼杵)
選手4 立川 美礼(マナ) 2年7組 179cm 北諫早中学校(諫早市)スタメン
" 5 谷川 雅(パル) 2年4組 164cm 深江中学校(南高来)スタメン
" 6 林田 明佳(アル) 2年7組 174cm 桜が原中学校(大村市)スタメン
" 7 二宮 可南子(フジ) 2年7組 162cm 甲西中学校(山梨県)スタメン
" 8 清水 さつき(ゼイ) 2年6組 179cm 吾妻中学校(南高来)リハビリ中
" 9 成井 可奈(セブ) 2年3組 164cm 御所ヶ丘中学校(茨城県)
" 10 平川 桃子(アン) 2年5組 160cm 土井首中学校(長崎市)
" 11 黒石 純子(ピュア) 2年3組 170cm 三重中学校(長崎市)
" 12 岩永 みゆき(ダイ) 1年5組 157cm 深江中学校(南高来)スタメン
" 13 岩永 かほり(モン) 1年2組 160cm 深江中学校(南高来)
" 14 金床 菜美(ベス) 1年7組 166cm 清水中学校(熊本市)
" 15 山田 みなみ(みなみ) 1年4組 172cm 山里中学校(長崎市)
- 5 日程 14日 07:30 寮出発
13:00 現地練習 県立総合体育館 Bコート(30分だけしか割り当てがない)
17:00 開会式 県立総合体育館
17:30 代表者会議 同体育館会議室(初田・山田)
- 6 宿舍 コンフォートホテル大分(舞鶴町1-4-36) 097-536-1181 監督090-1876-5918
- 7 展望

8日(土)、仕上げ作業として前々から組んでいた練習試合に出かけました。その前日、谷川が風邪で学校を休みました。冬休み合宿中の風邪に比べれば軽い風邪です。私は元気のない谷川を遠征に連れて行ってフルタイムで練習試合に出しました。勝敗を決する大切な場面でチャージングした上に打撲傷を負いベンチへ下がる。決勝戦の最大のヤマ場で5反則退場する。すべて順調に仕上がり「さあ今度こそやるぞ」とみんなが張り切っているところで体調を崩すと、重村たちからバトンタッチしたあとの谷川は公式戦の重要な場面で充分力を発揮したことがまだありません。これは、観衆に何度もどよめきを起こさせるすごさと背中合わせに持っている彼女の弱さです。それを排除するか封じ込めるかしなければ谷川の今後の人生は何も変わりません。ですから風邪ぎみなのに敢えてフルタイム出場という強行措置を取ったのです。結果は2試合ともブルドーザー谷川の本領発揮です。

岩永みゆきが県予選終了後足の痛みを訴えました。脛骨の疲労骨折です。1ヶ月半は休養が必要でしょう。彼女は県予選終了直後からずっと自主トレです。でも、フルタイムではありませんが大分では試合には出します。試合に出したからといって復帰が著しく遅れるとか傷が著しく悪化するという性質のものではありませんから。試合後また休養と自主トレを続けさせます。

清水はまだチーム練習には参加させていませんが、大分では県予選の時よりもプレイタイムが長くなると思います。彼女がコートに居るとゲームが落ち着きます。興奮状態の谷川や二宮、パニック状態の立川や林田を落ち着かせる鎮静剤として欠かせません。

全体としては、「観客から入場料を取ってもいいような試合」をするかと思えば「見ているのが気の毒」というような試合を時々します。冬休み合宿のすばらしい出来を評して、県予選の案内文書に「こんなすばらしい彼女達に、ゆめ総体の舞台上で悔し涙を流させるようであれば、私は切腹しなければならぬと思っています」と書きましたが、ほんとにそんなチームになるためには少し工事期間を延長しなければならないようです。